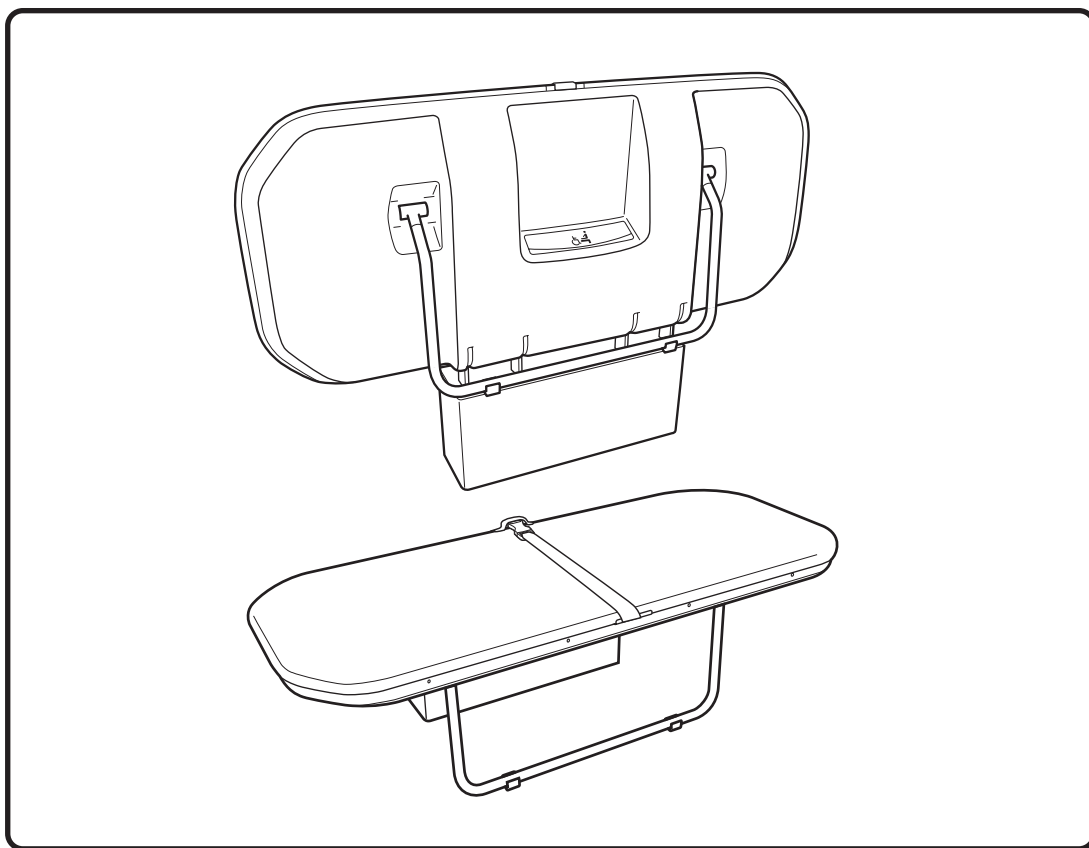


Combi ユニバーサルシート横型US41

取扱説明書・点検マニュアル

<保証書付>



本書は Combi ユニバーサルシート横型US41を安全に、また快適にご使用いただくために必要な内容が記載されています。ご使用前によくお読みの上、正しくご使用・点検してください。また本書は大切に保管してください。

目次

■取扱説明書

- 1 製品の用途…………… 1ページ
- 2 安全にお使いいただくために…………… 1ページ
- 3 施設のかたへのお願い…………… 1ページ
- 4 製品仕様…………… 1ページ
- 5 各部のなまえ…………… 2ページ
- 6 ご使用方法…………… 2ページ

■点検マニュアル

- 1 日常点検…………… 3ページ
日常点検チェックシート…………… 6ページ
- 2 定期点検…………… 6ページ
定期点検チェックシート…………… 9ページ

■部品交換手順書

- ベルト・マットの交換手順…………… 10ページ
- ゴム脚の交換手順…………… 10ページ

■保証書…………… 裏表紙

Combi ユニバーサルシート横型US41 取扱説明書

1 製品の用途

- Combi ユニバーサルシート横型US41 (以下、本製品)は、主に障がい者や高齢者とその介助者が着替えなどで使用することを目的とした製品です。

2 安全にお使いいただくために

- ここに示した注意事項は、取り扱いを誤るとご使用者や操作しているかたへ危害や物的損害の発生が予想される事項を、危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分し表示しています。ご使用前によくお読みの上、安全のために必ずお守りください。

警告 この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意 この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が起こる可能性がある内容を示しています。

3 施設のかたへのお願い

- 警告**
- 製品を改造しないでください。
思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 製品を安全に使用していただくために、日常点検と定期点検をお願いします。
点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。
 - 故障した製品は、放置しないでください。
誤って使用したり、お子さまが遊んだりすると、ケガや重大事故の原因になります。
 - 目的以外の用途での使用はおやめください。

点検方法は、本書3ページ「点検マニュアル」をご確認ください。

お手入れ方法

- 本製品を設置後は定期的に清掃し清潔に保ってください。
- 水洗いはおやめください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めたもので水ぶきし、後で必ず乾かしてください。

注意 中性洗剤以外の洗剤を使用することは、おやめください。部品の劣化や退色、またひび割れが発生し破損することがあります。

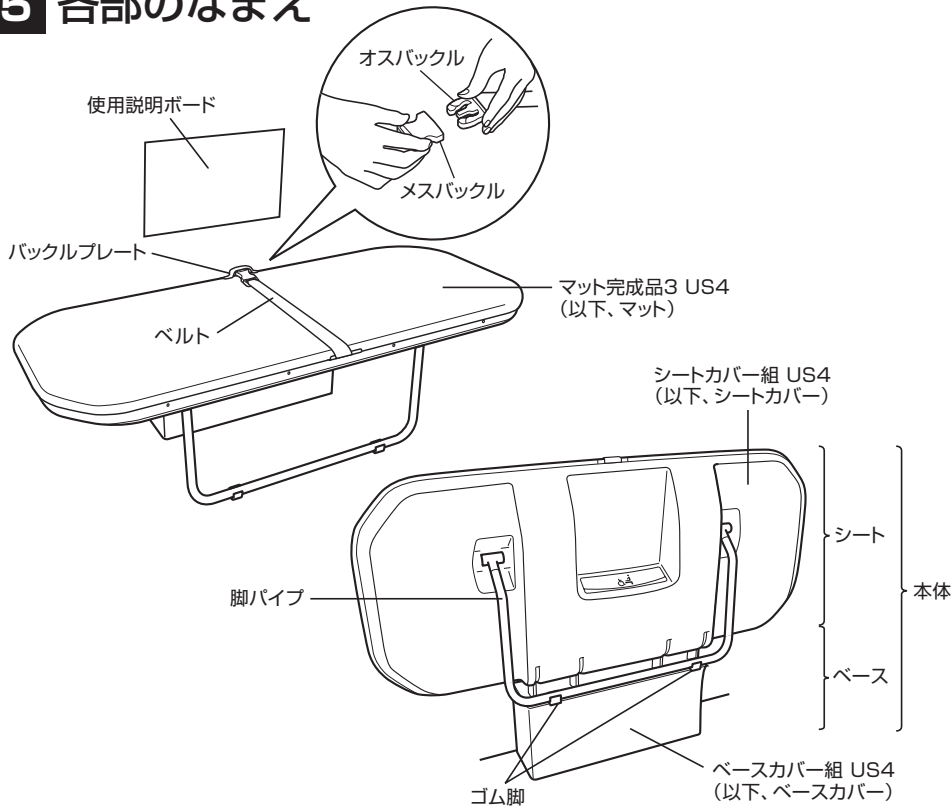
4 製品仕様

品番	US-41
製品名	Combi ユニバーサルシート横型US41
耐荷重	150kg
外形寸法	[閉時]W1,500×D180×H978mm [使用時]W1,500×D696×H480mm
質量	43kg
色	クリアホワイト

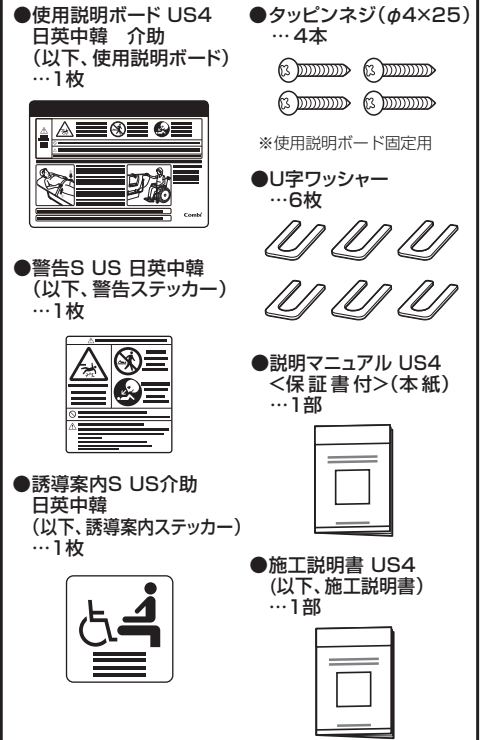
材質	本体/鋼(防錆処理)、ABS樹脂 クッション材/ウレタンフォーム 張り材/合成皮革
耐用年数	7年(耐用年数を経過しましたら、お取り替えをお願いいたします)
使用場所	屋内

※製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
※製品を廃棄される場合は、廃棄物処理法に基づき適正な廃棄をお願いいたします。
※製品の外形寸法および質量は参考値となります。

5 各部のなまえ



付属品 ※次の部品があることを確認してください。



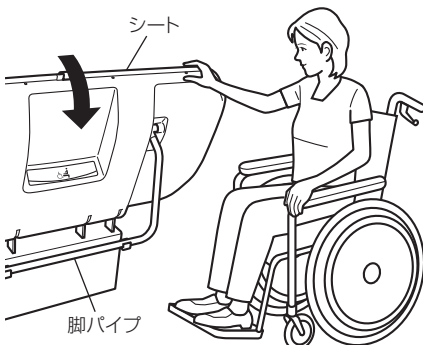
アンカーボルトは含まれておりません。別途ご用意ください。

6 ご使用方法 下記の警告内容に従って、正しくご使用ください。

 警告	 ●ご使用者から離れないでください。	 ●ご使用者から目を離さないでください。
	ご使用者の思わぬ動作に対応できず、転落するおそれがあります。	
	●シートの上に立たせないでください。ご使用者の思わぬ動作に対応できず、転落のおそれがあります。	
	●二人以上で同時に使用しないでください。シートが破損したり、転落するおそれがあります。	
▲ベルトは横ずれ防止のためであり、ご使用者の転落を防止するものではありません。		

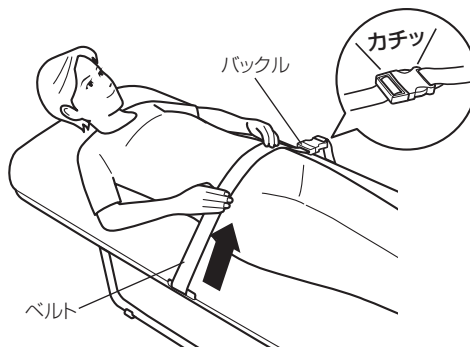
 注意	●はずれた状態のバックルの開口部に、お子さまが指を入れないようにご注意ください。すき間にお子さまの指などがはさまり、ケガをするおそれがあります。
	●異常や故障がありましたら、ただちにご使用をやめて施設のかたにお知らせください。

①シートを手前に引き、脚パイプが床に接地していることを確認してください。

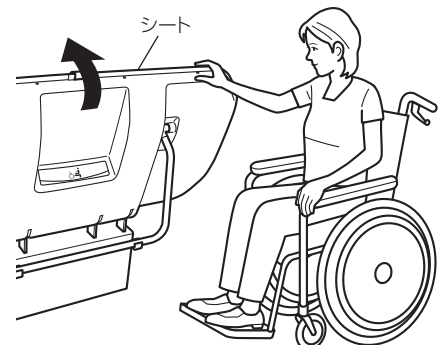


②介助の際、必要に応じてベルトをご使用ください。

ベルトを引き出し、バックルをカチッと音がするまで差し込みます。ベルトを引っぱって、バックルがはずれないことを確認してください。



③ご使用後はシートを元の位置に戻してください。



Combi ユニバーサルシート横型US41 点検マニュアル

Combi ユニバーサルシート横型US41を快適に、また安全にご利用いただくために必要な「日常点検」「定期点検」の内容を記載したマニュアルです。本書の内容に従い、毎日もしくは週ごとの「日常点検」、1年ごとの「定期点検」を必ず実施してください。

警告 製品を安全に使用していただくために、日常点検と1年ごとの定期点検をお願いします。点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。

日常点検 日常点検は動作・目視・触感で行います。点検で異常があった場合、項目によっては工具を使用して点検を行います。

毎日または週ごと

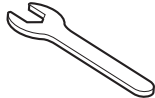
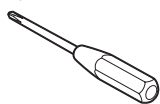
定期点検 工具を使用して1年ごとに各部品の点検を行います。

1年ごと

安全に長期間で使用いただくために、**定期点検サービス**(有料)をご用意しております。詳しくは、サービスセンターにお問い合わせください。点検の結果、部品交換が必要な場合があります。
※補修部品の保管期間は生産終了後5年間です。

必要工具 下記の工具を用意してください。

プラスドライバー (No.3) スパナ(呼び17mm) 六角棒スパナ (幅2.5mm、幅4mm)



ネジゆるみ止め剤 (低強度タイプ)

注意

増し締めするときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

1 日常点検 点検の際は6ページの「日常点検チェックシート」をご利用ください。

日常点検は、毎日もしくは週ごとに、動作、目視および触感で行う点検です。点検で異常があった場合、項目によっては工具を使用して点検を行います。

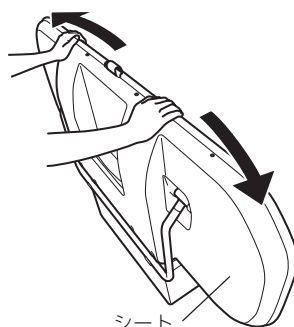
●点検時に異常を発見した場合は、ただちに**ご使用を中止**し、不良の処置に従って適切に処置してください。不良の処置が交換および修理の場合は、必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

A. 外観の確認

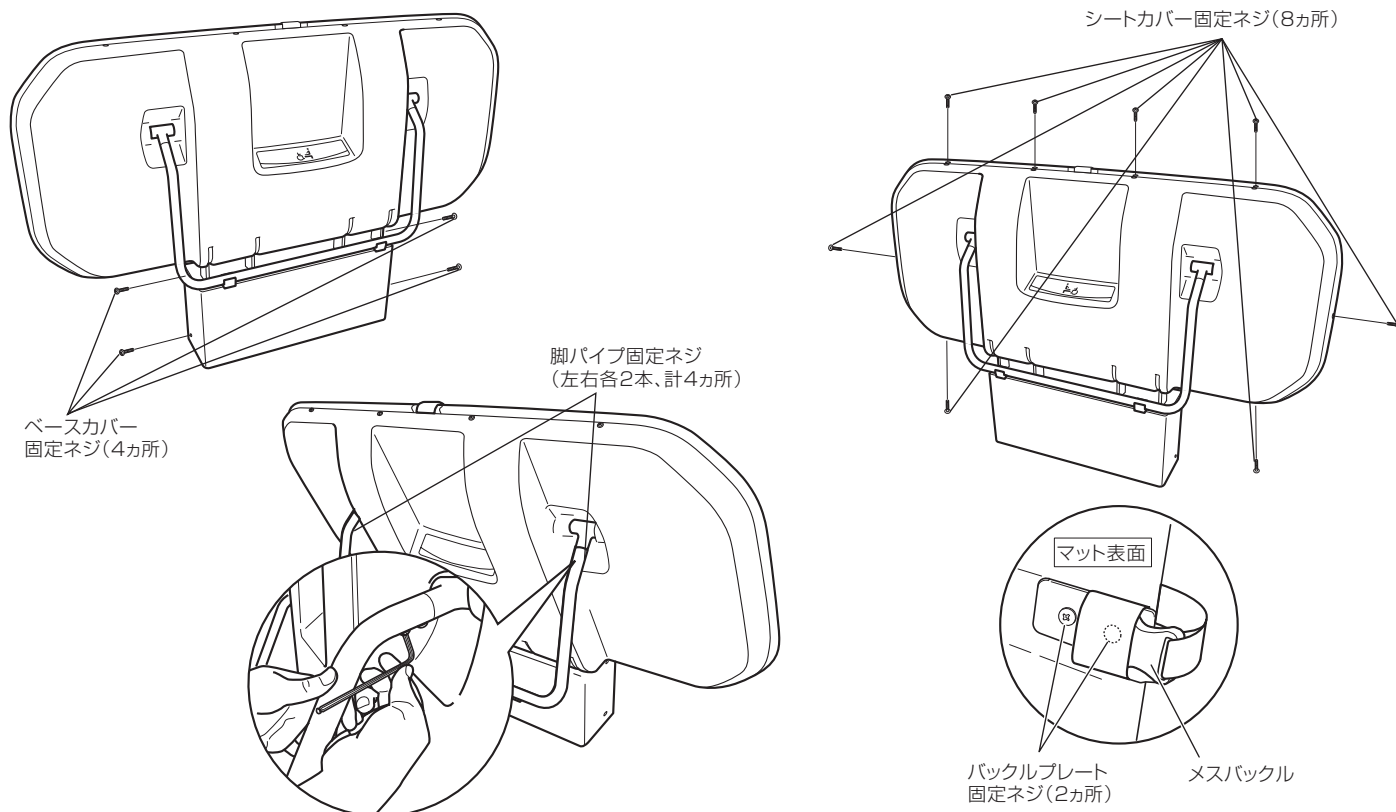
点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
① 全体のガタつき	動作・目視・触感	全体をゆらすようにして確認したときに、ガタつきがないこと	増し締め (定期点検6ページ参照)
② 各部(シート、脚パイプ)のガタつき	動作・目視・触感	各部(シート、脚パイプ)を手で動かしてみたときに、ガタつきがないこと	増し締め (定期点検6ページ参照)
③ 本体 外観の傷・破損	目視	ひどい傷・破損のないこと	交換
④ 張り材 外観の傷・破損	目視	ひどい傷・やぶれ・ほつれのないこと	交換
⑤ 本体 汚れ	目視	汚れのないこと	清掃
⑥ 張り材 汚れ	目視	汚れのないこと	清掃
⑦ ネジや金具のはずれ・紛失・変形・サビ	目視	はずれ・紛失・変形・サビのないこと	交換
⑧ ゴム脚のはずれ・紛失	目視	はずれ・紛失のないこと	交換

① 全体のガタつき確認

シートを持ち、全体をゆらすようにして、ガタつきがないことを確認してください。



⑦ネジや金具のはずれ・紛失・変形・サビ



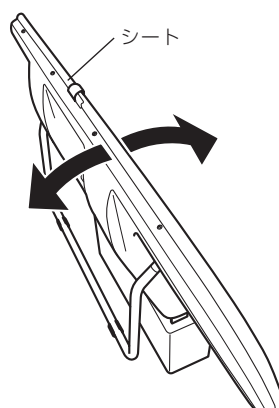
B. 開閉動作の確認

点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
⑨ シートの開閉動作	動作・目視・触感	開閉がスムーズであること	修理
		シートを10cm程度開いたときに自動的に元の位置に戻る	
		シートを半分程度開いたときにゆっくりと開く	

⑨シートの開閉動作

シートを持ち、以下のことを確認してください。

- 開閉がスムーズであること。
- 10cm程度開いたときに自動的に元の位置に戻る。
- 半分程度開いたときにゆっくりと開く。



C. ベルト、バックルの確認

点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
⑩ バックルの傷・割れ	目視	ひどい傷・割れないこと	交換
⑪ ベルトのほつれ・損傷	目視	ひどいほつれ・損傷がないこと	交換
⑫ ベルトの汚れ	目視	汚れのないこと	清掃
⑬ バックルの固定・解除	動作・目視・触感	バックルを確実に固定・解除できること	交換
⑭ ベルトの巻き取り	動作・目視・触感	ベルトを引き出した後、手を離すとスムーズに巻き取られること	交換

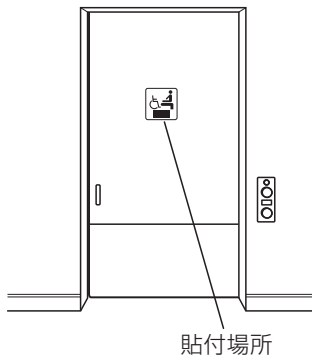
D. ステッカー類の確認

点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
⑮ 誘導案内ステッカーの見やすさ	目視	はがれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換
⑯ 警告ステッカーの見やすさ			
⑰ 本体ステッカーの見やすさ		タッピンネジの脱落、ゆるみがなく、書かれている内容が読めること	
⑱ 点検ステッカーの見やすさ			
⑲ 使用説明ボードの見やすさ			
⑳ 縫製ラベルの見やすさ	目視	ほつれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換※1

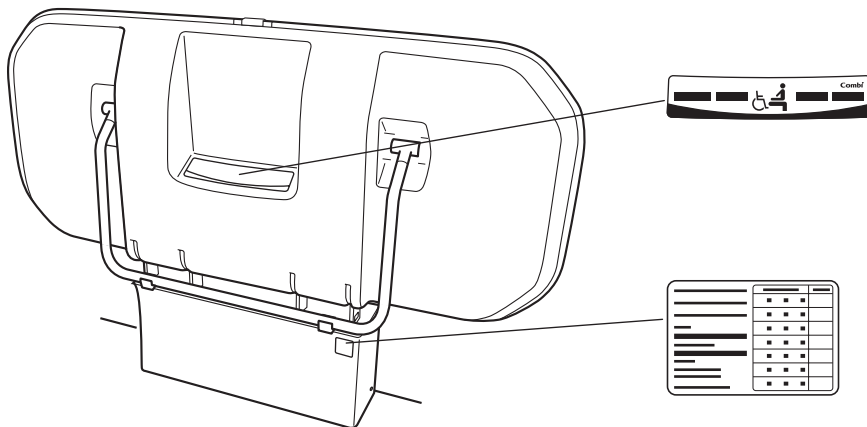
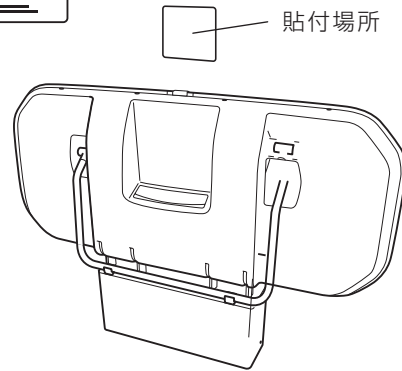
※1 縫製ラベルのみの部品交換はできません。



⑮ 誘導案内ステッカー
トイレドア付近に貼付

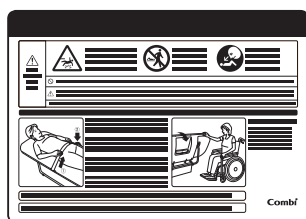


⑯ 警告ステッカー
製品近く、かつ見やすい位置に貼付



⑰ 本体ステッカー US4
日英中韓
(以下、本体ステッカー)
シートカバー正面

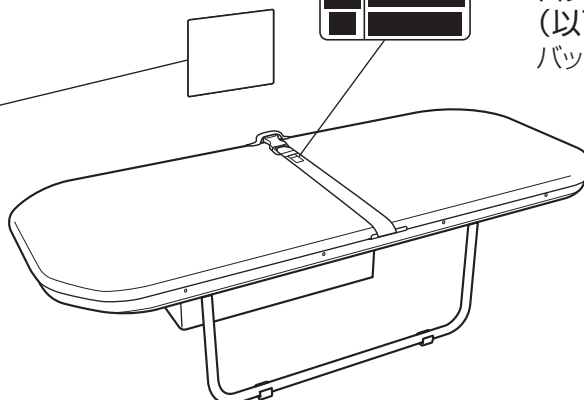
⑱ 点検S1年用銀
(以下、点検ステッカー)
ベースカバー正面右上



⑲ 使用説明ボード



⑳ バックル縫製ラベル
日英中韓US
(以下、縫製ラベル)
バックルオスのベルト端部に縫製



Combi ユニバーサルシート横型US41

日常点検 チェックシート 毎日または週ごと

このページをコピーして点検にご利用ください。
記入した後は大切に保管してください。



増し締めするときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

点検項目	点検方法	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日
		年	年	年	年	年	年
		/	/	/	/	/	/
		台	台	台	台	台	台
外観の確認							
① 全体のガタつき	動作・目視・触感						
② 各部(シート、脚パイプ)のガタつき	動作・目視・触感						
③ 本体 外観の傷・破損	目視						
④ 張り材 外観の傷・破損	目視						
⑤ 本体 汚れ	目視						
⑥ 張り材 汚れ	目視						
⑦ ネジや金具のはずれ・紛失・変形・サビ	目視						
⑧ ゴム脚のはずれ・紛失	目視						
開閉動作の確認							
⑨ シートの開閉動作	動作・目視・触感						
ベルト、バックルの確認							
⑩ バックルの傷・割れ	目視						
⑪ ベルトのほつれ・損傷	目視						
⑫ ベルトの汚れ	目視						
⑬ バックルの固定・解除	動作・目視・触感						
⑭ ベルトの巻き取り	動作・目視・触感						
ステッカー類の確認							
⑮ 誘導案内ステッカーの見やすさ	目視						
⑯ 警告ステッカーの見やすさ	目視						
⑰ 本体ステッカーの見やすさ	目視						
⑱ 点検ステッカーの見やすさ	目視						
⑲ 使用説明ボードの見やすさ	目視						
⑳ 縫製ラベルの見やすさ	目視						
点検者							
承認者							

点検時に異常を発見した場合は、ただちに**ご使用を中止**し、不良の処置に従って適切に処置してください。不良の処置が交換および修理の場合は、必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

特記事項：

設置場所：

2 定期点検 点検の際は9ページの「定期点検チェックシート」をご利用ください。

定期点検は、年1回を目安に定期的に行う点検です。

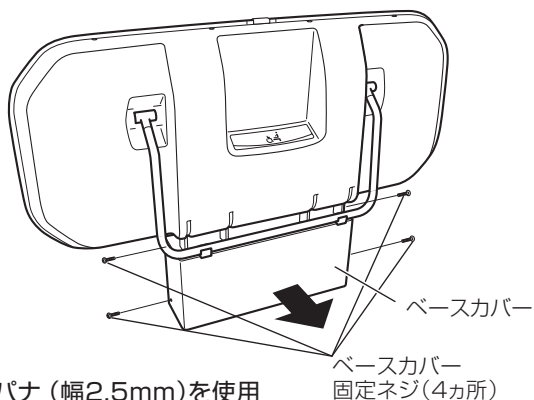
●点検時に異常を発見した場合は、ただちに**ご使用を中止**し、不良の処置に従って適切に処置してください。不良の処置が交換および修理の場合は、必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

A. 各種ネジ、金属部品の確認

点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
① アンカーボルト(4カ所) ベースフレームの変形・サビ	目視・触感(スパナ呼び17mm)	脱落、ゆるみがないこと	増し締め
	目視	変形・サビがないこと	使用中止
② ベースカバー固定ネジ(4カ所)	目視・触感(六角棒スパナ幅2.5mm)	脱落、ゆるみがないこと	増し締め
③ ベルト固定ネジ(1カ所) マット固定ネジ(10カ所)	目視・触感(プラスドライバー No.3)		ネジゆるみ止め剤を塗布して増し締め
	目視・触感(プラスドライバー No.3)		増し締め
④ シートカバー固定ネジ(8カ所)	目視・触感(六角棒スパナ幅2.5mm)		増し締め
脚パイプ固定ネジ(4カ所) バックルプレート固定ネジ(2カ所)	目視・触感(六角棒スパナ幅4mm)		ネジゆるみ止め剤を塗布して増し締め
	目視・触感(プラスドライバー No.3)		増し締め

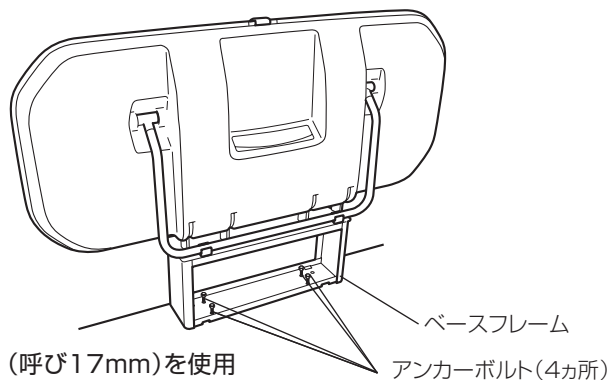
① アンカーボルト、ベースフレームの確認

① ベースカバー固定ネジ(4カ所)をはずし、ベースカバーをはずします。



六角棒スパナ(幅2.5mm)を使用

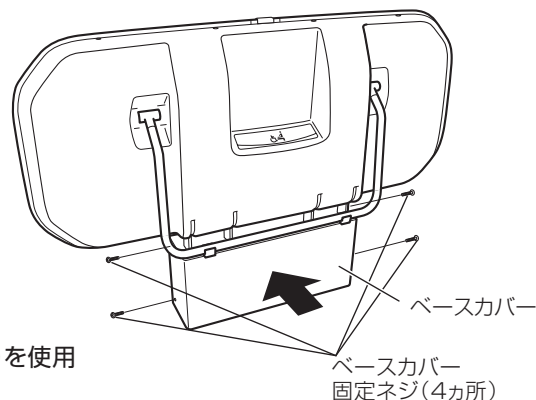
② アンカーボルト(4カ所)に脱落、ゆるみがないこと、ベースフレームの変形、サビがないことを確認してください。



スパナ(呼び17mm)を使用

② ベースカバー固定ネジの確認

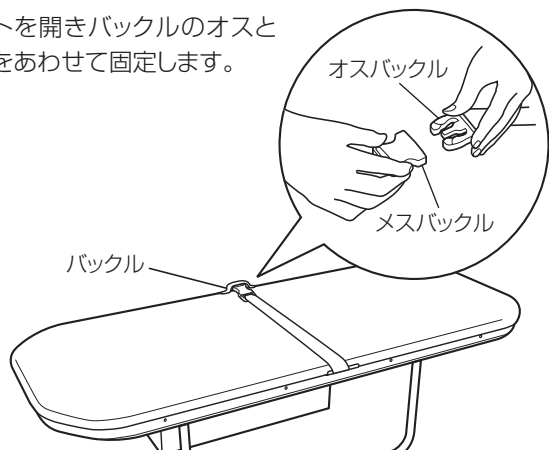
ベースカバーをベースカバー固定ネジ(4カ所)で取り付けます。取り付け時、ベースカバー固定ネジ(4カ所)の脱落、ゆるみがないことを確認してください。



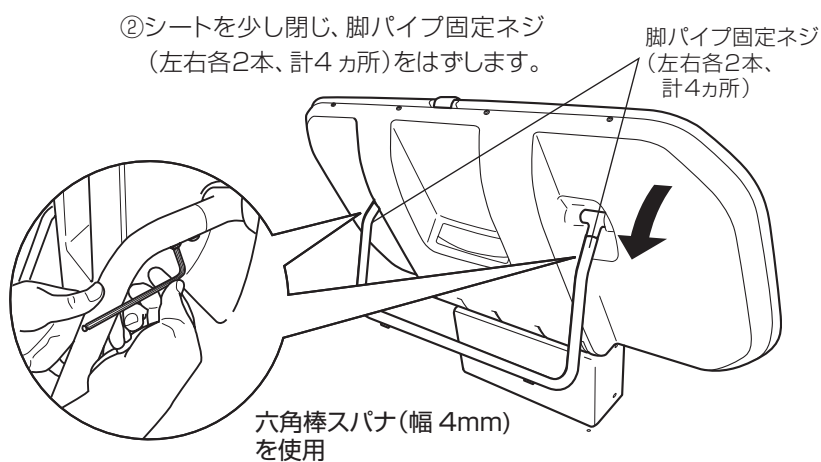
六角棒スパナ(幅2.5mm)を使用

③ ベルト固定ネジ、マット固定ネジの確認

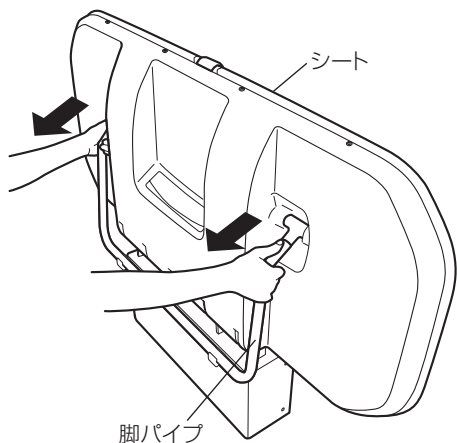
① シートを開きバックルのオスとメスをあわせて固定します。



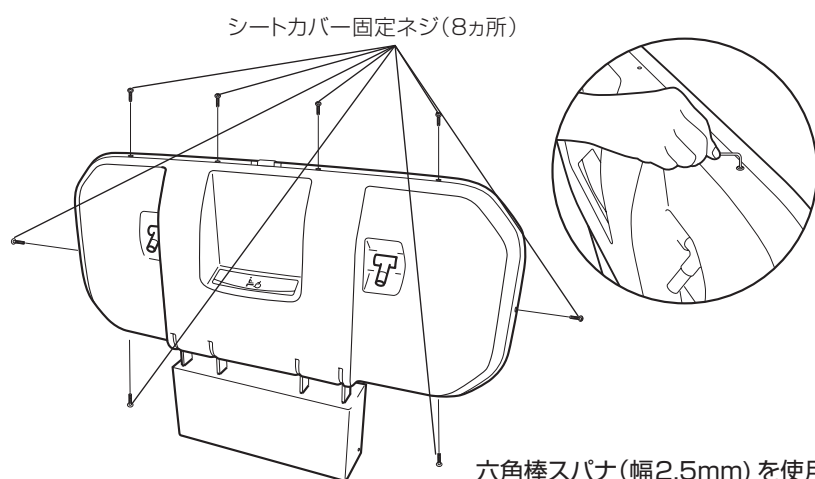
② シートを少し閉じ、脚パイプ固定ネジ(左右各2本、計4カ所)をはずします。



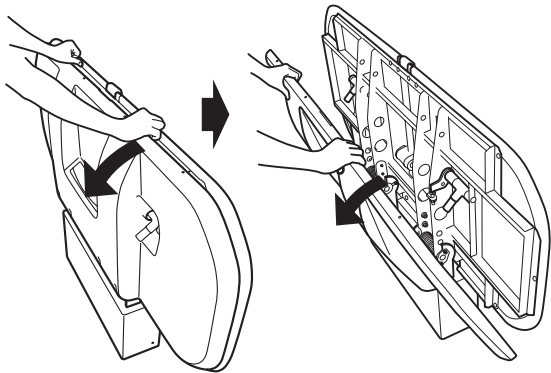
③ シートを閉じ、左右同時に脚パイプを引き抜きます。



④ シートカバー固定ネジ(8カ所)をはずします。



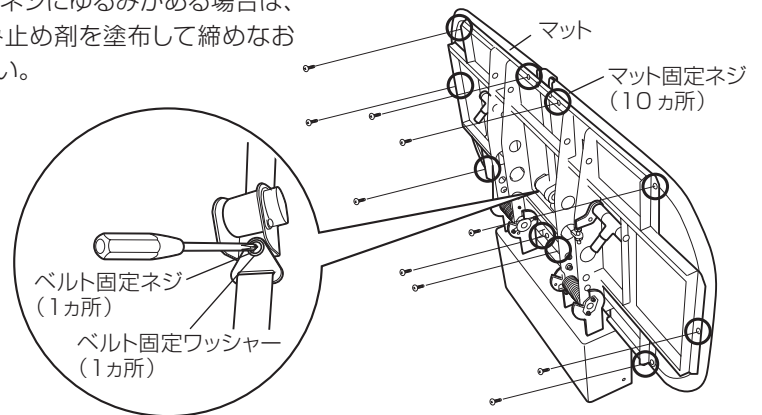
⑤シートカバーをはずします。



下側は面ファスナーで固定しているので、斜め下向きに開くようにはずします。

⑥ベルト固定ネジ(1カ所)、マット固定ネジ(10カ所)の脱落、ゆるみがないことを確認してください。

ベルト固定ネジにゆるみがある場合は、ネジゆるみ止め剤を塗布して締めなおしてください。



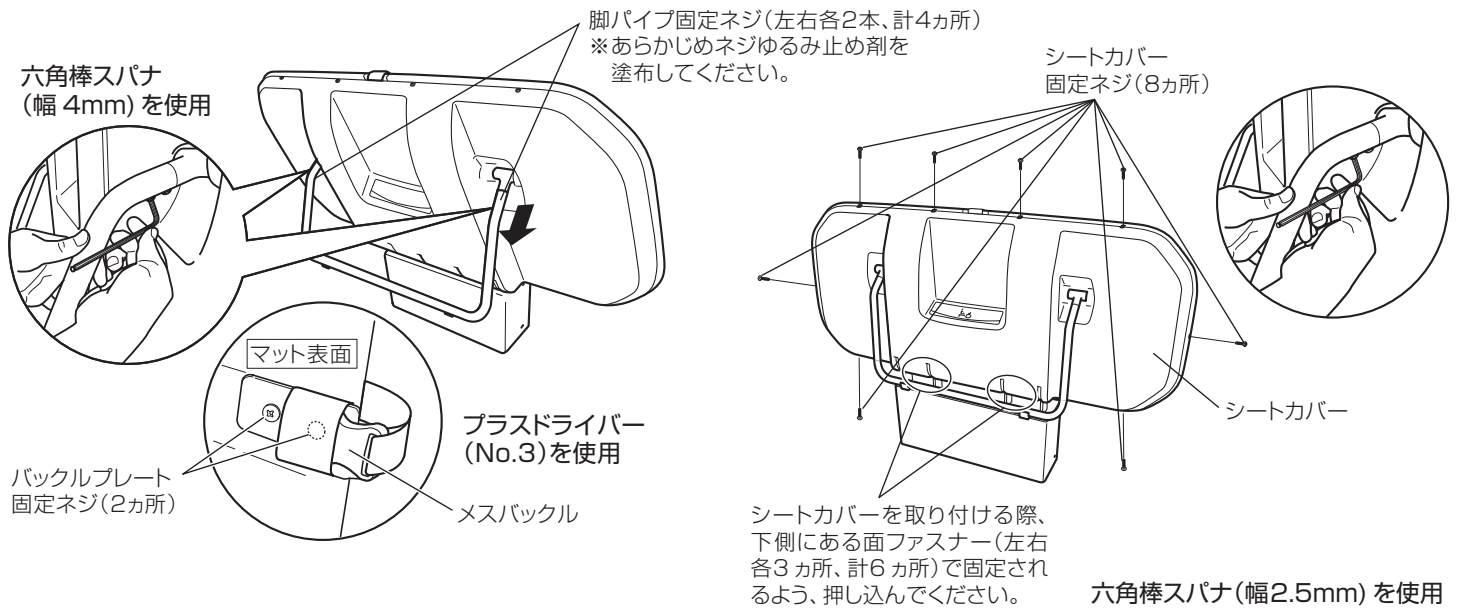
プラスドライバー (No.3)、ネジゆるみ止め剤を使用

④シートカバー固定ネジ、脚パイプ固定ネジ、バックルプレート固定ネジの確認

逆の手順で組み立てます。

組み立て時、シートカバー固定ネジ(8カ所)、脚パイプ固定ネジ(4カ所)、バックルプレート固定ネジ(2カ所)の脱落、ゆるみがないことを確認してください。

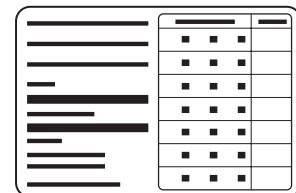
組み立て完了後は、日常点検(3ページ)を参照の上、点検してください。



B. 点検日の記入

定期点検後、本紙チェックシートその他、ベースカバー正面右側に貼付の点検ステッカーに点検日を記入してください。

点検ステッカー



Combi ユニバーサルシート横型US41

定期点検 チェックシート 1年ごと

このページをコピーして点検にご利用ください。記入した後は大切に保管してください。

動作確認、外観確認は日常点検の内容をご参照ください。



増し締めするときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

点検項目	点検方法	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日
		年	年	年	年	年	年
		/	/	/	/	/	/
		台	台	台	台	台	台
各種ネジ、金属部品の確認							
① アンカーボルト(4カ所)	目視・触感 (スパナ呼び17mm)						
	ベースフレームの変形・サビ	目視					
② ベースカバー固定ネジ(4カ所)	目視・触感 (六角棒スパナ幅2.5mm)						
③ ベルト固定ネジ(1カ所)	目視・触感 (プラスドライバー No.3)						
	マット固定ネジ(10カ所)	目視・触感 (プラスドライバー No.3)					
④ シートカバー固定ネジ(8カ所)	目視・触感 (六角棒スパナ幅2.5mm)						
	脚パイプ固定ネジ(4カ所)	目視・触感 (六角棒スパナ幅4mm)					
	バックルプレート固定ネジ(2カ所)	目視・触感 (プラスドライバー No.3)					
外観の確認							
① 全体のガタつき	動作・目視・触感						
② 各部(シート、脚パイプ)のガタつき	動作・目視・触感						
③ 本体 外観の傷・破損	目視						
④ 張り材 外観の傷・破損	目視						
⑤ 本体 汚れ	目視						
⑥ 張り材 汚れ	目視						
⑦ ネジや金具のはずれ・紛失・変形・サビ	目視						
⑧ ゴム脚のはずれ・紛失	目視						
開閉動作の確認							
⑨ シートの開閉動作	動作・目視・触感						
ベルト、バックルの確認							
⑩ バックルの傷・割れ	目視						
⑪ ベルトのほつれ・損傷	目視						
⑫ ベルトの汚れ	目視						
⑬ バックルの固定・解除	動作・目視・触感						
⑭ ベルトの巻き取り	動作・目視・触感						
ステッカー類の確認							
⑮ 誘導案内ステッカーの見やすさ	目視						
⑯ 警告ステッカーの見やすさ	目視						
⑰ 本体ステッカーの見やすさ	目視						
⑱ 点検ステッカーの見やすさ	目視						
⑲ 使用説明ボードの見やすさ	目視						
⑳ 縫製ラベルの見やすさ	目視						
点検者							
承認者							

点検時に異常を発見した場合は、ただちに**ご使用を中止**し、不良の処置に従って適切に処置してください。不良の処置が交換および修理の場合は、必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

特記事項：

設置場所：

Combi ユニバーサルシート横型US41

部品交換手順書

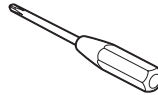
日常点検や定期点検などで異常を発見し、新しい部品と交換する場合は、この交換手順書をよくお読みの上、正しく交換してください。部品交換作業は弊社でも有料にて承っております。詳しくは、サービスセンターへお問い合わせください。

ベルト・マットの交換手順

ベルトやマットに切れ・ほつれ・ひどい汚れなどがあることを発見した場合は、『ベルト付リトラクター US用セット』『マット』を購入いただき、下記方法にて交換することをおすすめします。

必要工具 下記の工具を用意してください。

プラスドライバー (No.3) スパナ(呼び17mm) 六角棒スパナ (幅2.5mm、幅4mm)

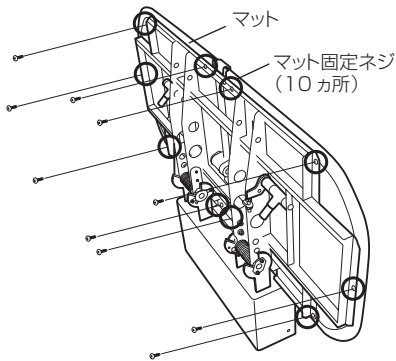


ネジゆるみ止め剤 (低強度タイプ)

警告 部品交換後は「日常点検」(3ページ)の内容に従い、必ず点検してください。

1 バックルのオスとメスを固定し、シートカバーをはずした後、マット固定ネジ(10カ所)をはずし、マットをはずします。

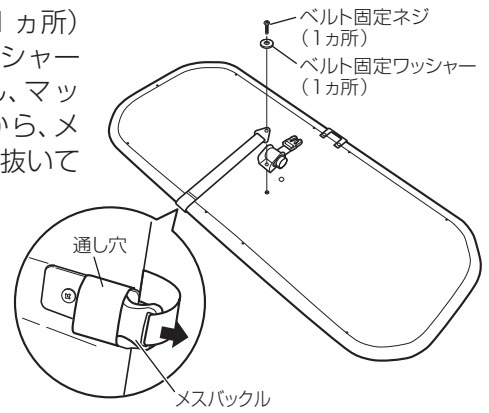
(シートカバーのはずしかたについては、7ページをご確認ください)



2 【ベルトを交換する場合】 固定していたバックルをはずします。

ベルト固定ネジ(1カ所)とベルト固定ワッシャー(1カ所)をはずし、マット表面の通し穴から、メスバックルを引き抜いてください。

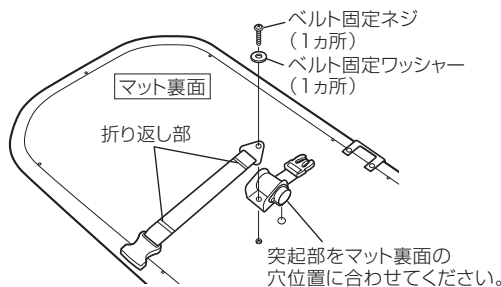
※はずしたベルト固定ネジとベルト固定ワッシャーは手順3でまた使いますので、なくさないようにしてください。



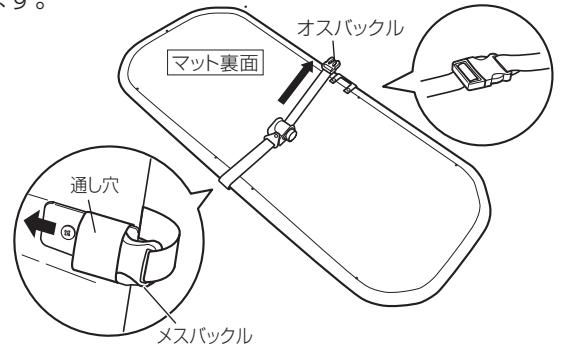
3 【ベルトを交換する場合】

あらかじめネジゆるみ止め剤を塗布したベルト固定ネジ(1カ所)とベルト固定ワッシャー(1カ所)で、新しいベルトを固定します。

※ベルトは、端部の折り返し部が表側になるように取り付けてください。



4 マット表面の通し穴からメスバックルを通し、オスとメスを固定します。



交換後、逆の手順でマット【マット交換の場合は新しいマット】を取り付けます。(シートカバーの取り付けかたについては、8ページをご確認ください)

ゴム脚の交換手順

ゴム脚を交換する場合は、『ゴム脚』を購入いただき、下記方法にて交換してください。

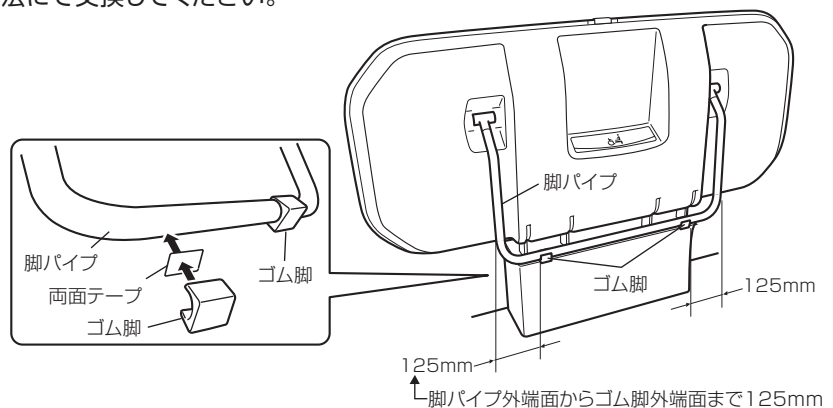
1 ゴム脚を取りはずします。

2 右図の位置に両面テープ(サイズの目安: 20×30mm)を貼り、新しいゴム脚を取り付けます。

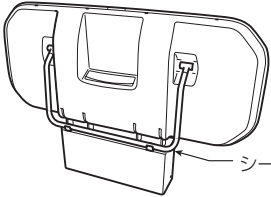
※両面テープは市販品を別途ご用意ください。

警告 部品交換後は「日常点検」(3ページ)の内容に従い、必ず点検してください。

注意 脚パイプに接着剤が残っている場合は、きれいにはがしてください。接着剤が残ったまま新しいゴム脚を貼ると、はずれやすくなります。



保証書

製品名	Combi ユニバーサルシート横型US41	お客さま	お名前		
保証期間	納品から正常のご使用下で2年間		ご住所	〒 -	
製造番号		TEL. () -			
		販売店名			
		納品日	年	月	日

取扱説明書および本体注意書きラベルなどの記載内容に従った正常な使用状態で故障した場合、本書を提示の上、販売店または下記コンビウィズ株式会社にご連絡ください。保証期間内にて無料で修理いたします。

●保証期間中であっても、次の場合は有料修理となります。

- | | |
|--|--|
| ①本来の使用用途以外でのご使用に起因する故障。 | ⑦張り材の汚れややぶれ。 |
| ②適切な維持管理を怠ったことに起因する故障。 | ⑧天災 / 天変地異 (火災、落雷、噴火、洪水、津波、地震)、戦争 / 暴動等による不具合。 |
| ③メーカー、販売元が指定する業者以外の修理・調整・改造に起因する破損・故障。 | ⑨本書に納品日、お客さま名、販売店名の記入の無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。 |
| ④保管環境の影響など本製品以外の外部影響に起因する破損・故障。 | ⑩本書のご提示がない場合。 |
| ⑤ご購入後の輸送、落下などに起因する破損・故障。 | ⑪有料修理の場合に要する発送運賃。 |
| ⑥経年劣化、消耗部品の過酷な使用状況による故障。 | |

●上記保証は日本国内においてのみ有効です。

●定期点検を実施しなかった場合の不具合は対象外です。

●生産終了後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、下記サービスセンターにお問い合わせください。

●保証書にご記載いただきました個人情報につきましては、個人情報保護法の規定に従い、お客さまの故障修理についてのみ利用させていただきます。それ以外の用途には利用いたしません。

※定期点検の結果、不具合発生が認められた場合は、上記範囲内での保証とさせていただきます。

●製品に関するお問い合わせ

コンビウィズ株式会社

本社 / 〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

URL / www.combiwith.co.jp

●修理・点検に関するお問い合わせ / コンビウィズ(株) サービスセンター

【受付時間】 祝祭日を除く、月～金 10:00～17:00

TEL.03-5806-4621 FAX.03-5828-7630

本マニュアルは、コンビウィズ ホームページ
(www.combiwith.co.jp)からダウンロード(PDF)できます。
ご活用の方、お願いいたします。

○本書に記載されている文章、イラスト等の無断転載を禁止します。

(A4) 113656450 231027(1)